

科目名	精神医学Ⅰ					開講 キャンパス	神 埼
担当者	胸 元 孝 夫						
開講年次	3	開講期	前期	単位数	2	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	精神保健福祉士として、精神保健福祉の相談援助を精神医療等の現場で行うために、基本的に知っておくべき対象疾患とその治療法を理解するとともに、精神科医療等の現場で活用される基礎知識について理解習得することを目標とする。また、精神科医療機関での実習を実りあるものとするねらいがある。						
授 業 の 到達目標	1) 精神医学の・医療の歴史と現状について理解を深める。 2) 精神現象の生物学的現象について理解する。 3) 精神障害の概念、成因や分類について理解する。 4) 精神疾患の症状と診断について理解する。 5) 統合失調症の病態・診断・治療・経過や患者・家族の支援について理解できる。 6) 様々な不安障害について病態・診断・治療・経過などについて理解できる。 7) 摂食障害について病態・診断、治療、経過、社会的問題について理解できる。 8) 発達障害について病態・診断、治療、経過、社会的問題について理解できる。 9) 人格障害について病態・診断、治療、経過、社会的問題について理解できる。 10) 気分障害の病態、治療、経過、社会的問題について理解できる。 11) 自殺の問題について理解できる。						
学習方法	パワーポイントを使った講義と DVD を使った視聴覚法						
テキスト及び参考書等	精神疾患とその治療、日本精神保健福祉士養成協会、中央法規出版						
評価基準・方法	到達目標						
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現	評価割合%		
定期試験							
小テスト等	◎	◎				70	
宿題・授業外レポート							
授業態度				○		10	
受講者の発表							
授業への参加度				◎		20	
その他							
合 計						100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	精神医療の歴史と現状						
第 2 週	精神症状の生物学的基礎						
第 3 週	精神障害と精神症状その 1（精神障害で認められる様々な精神障害について）						
第 4 週	精神障害と精神症状その 2（様々な精神症状について D V D によって視覚的・聴覚的に理解を深める）						
第 5 週	統合失調症についてその 1（成因、症状）						
第 6 週	統合失調症についてその 2（診断、治療）						
第 7 週	統合失調症についてその 3（経過、社会的問題）						
第 8 週	まとめ①（小テスト並びにその解説）						
第 9 週	不安障害についてその 1（成因、症状、診断）						
第 10 週	不安障害についてその 2（治療法、経過、社会的問題）						
第 11 週	摂食障害について						
第 12 週	発達障害および人格障害について						
第 13 週	気分障害その 1（成因、症状、診断）						
第 14 週	気分障害その 2（治療法、経過、自殺などの社会的問題）						
第 15 週	まとめ②（小テスト並びにその解説）						
第 16 週							
備 考	定期テストの代わりに中間評価として 2 回のテストを行い、評価の資料とする。 平常点として、授業の態度、授業への参加度を評価し、テストの結果と総合して全体の評価をする。 割合は上記表に示したとおりである。						